

デュアルキャリア研究会 第1回シンポジウム

学生アスリート × 学びの未来図

～デュアルキャリア形成を促す教育プログラムの構築～

「学生アスリート」、いわゆる運動部学生は全国20万人いると言われています。彼らは「スポーツ推薦入試」で大学に入学する一方、自身の興味関心に基づいた学部選択は必ずしも可能ではありません。スポーツに特化した学部を持っている大学は少なく、ほとんどは経済学部や法学部などの社会科学系学部に在籍しています。しかし、こうした学部においては、学生アスリートへの適切な理解や配慮がなされているとは言い難い現状があります。運動部学生が持つスポーツ経験は、彼らのスキルやコンピテンシーです。非スポーツ学部でも、彼らの持つ力を授業の中でどう活用し、伸ばしていくかが問われます。こうした課題に対応した教育プログラムのあり方を検討します。

特別講演

伊坂 忠夫 Isaka Tadao

立命館学園副総長・立命館大学副学長
一般社団法人大学スポーツ協会理事



1992年立命館大学理工学部助教授就任後、2010年開設されたスポーツ健康科学部教授 2016年スポーツ健康科学部長を経て、2019年立命館学園副総長・立命館大学副学長に就任。主に、スポーツ活動中や日常生活でみられるヒトの動きを力学的・生理学的観点から解析し、競技力向上や日常活動支援へ応用することをテーマに活動している。
一般社団法人大学スポーツ協会(UNIVAS)では、デュアルキャリア部会長として、運動部学生のデュアルキャリア形成支援に取り組んでいる。

プログラム

14:30 開会挨拶

14:35 基調講演

伊坂忠夫氏(学校法人立命館理事・副総長)

吉田明氏(大阪経済法科大学ラグビー部監督)

15:25 休憩

15:35 取組紹介

吉村充功(日本文理大学副学長)

山本啓一(北陸大学経済経営学部教授)

16:05 デュアルキャリア研究会によるパネルディスカッション

ファシリテーター: 吉村充功

パネリスト: 伊坂忠夫氏/吉田明氏/山本啓一/

高見大介(日本文理大学人間力育成センター長)

16:55 閉会挨拶

17:00 閉会

※今後プログラムが変更となる可能性があります。

2024 / 3 / 8(金)

会場: JR博多シティ
10F 大会議室

参加費無料・申込要(定員100名)

14:00～受付開始

14:30開会～17:00閉会予定

申込はこちら



基調講演

吉田 明 Yoshida Akira

大阪経済法科大学ラグビー部監督、元ラグビー日本代表



1993年より日本代表。ワールドカップに2大会出場(1995年,1999年)し、2006年に現役引退、ラグビー教室や学生・社会人チームを指導した。2015年から大学教員となり、教員・指導者両方の立場から体育会系学生のセカンドキャリアをサポートした。
2020年より日本文理大学経営経済学部准教授。その後同大学客員研究員、プロコーチを経て、2024年1月より大阪経済法科大学ラグビー部監督就任。

パネリスト

デュアルキャリア研究会とは、運動部学生のデュアルキャリア形成を促す教育の在り方を研究すべく有志が立ち上げた研究会です。本シンポジウムは、そのキックオフシンポジウムとなります。



吉村 充功
Yoshimura Mitsunori



山本 啓一
Yamamoto Keiichi



高見 大介
Takami Daisuke

本研究はJSPS科研費23K02541の助成を受けたものです(「学生アスリートのデュアルキャリアを支える組織的入学前・初年次教育プログラムの開発」(代表: 吉村充功))。

主催 日本文理大学/デュアルキャリア研究会
後援 一般社団法人大学スポーツ協会(UNIVAS) 株式会社KEIアドバンス
詳細: <https://sites.google.com/view/dual-career/>
問合せ: 吉村充功 (yoshimuramt@nbu.ac.jp)



詳細は
こちらから